

つなぐ

人と地球と未来のために
温暖化防止活動をつないでいこう

発行者：山口県地球温暖化防止活動推進センター

再生可能エネルギーシンポジウム

「エネルギーの地産地消」を開催しました

8月29日（金）、山口市の山口県セミナーパーク講堂において、再生可能エネルギーシンポジウム「エネルギーの地産地消～再生可能エネルギーによる地域活性化～」を開催し、250名の参加がありました。

基調講演は、「再生可能エネルギーによる地域活性化」と題し、京都大学大学院経済学研究科の植田和弘教授が、廃棄制約を新技術・イノベーションの契機にして、地域の特性を活かした再エネを活用し、地域住民みなでエネルギーの ownership になることの大切さなど、示唆に富んだご講演をいただきました。

また、ファシリテーターとして山口県再エネアドバイザーでもある山口大学 大学院の福代和宏教授に登壇していただき、県内での再エネの取り組み4事例（下記参照）の発表や活発な意見交換を行いました。

なお、会場の外では、再エネ関係設備の10業者による展示もありました。
当日配布資料が必要な方は当センターまでお申し出ください。



バイオディーゼル燃料による資源の地産地消 ～地域が生む再生可能エネルギー～

株式会社アースクリエイティブ 常務取締役 中島浩氏

廃食油を廃棄物ではなく資源として捉え、リサイクルしやすい環境を構築すること、災害に備える体制を作ること、など身近お話をしていただきました。



防府市クリーンセンターにおける廃棄物を利用した バイオガス化・発電

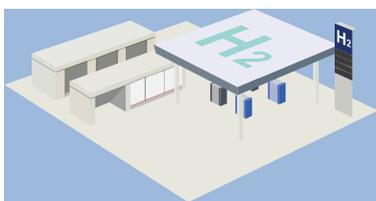
川崎重工業株式会社 杉原英雄氏

ごみ焼却施設・バイオガス化施設を組み合わせ、高効率な廃棄物発電をする国内初の施設の紹介をしていただきました。



周南市における水素利活用による地域づくりの取り組み 周南市水素利活用協議会 会長 稲葉和也氏

将来の水素社会を見据え、全国有数の水素発生都市であるという地域特性を活かした街づくりを進める周南市や山口県の取り組みをお話していただきました。



農業用水を活用した小水力発電

山口県農業用水小水力発電推進協議会 事務局 吉岡英雄氏

農業用水を活用した小水力発電を推進し、農村地域の資源の有効利用と農業・農村の活性化の取り組みについてお話していただきました。



CONTENTS

P1 トピックス

再生可能エネルギーシンポジウムを開催しました

P2 団体紹介～地球温暖化対策地域協議会～

山陽小野田市地球温暖化対策地域協議会

P3 地球温暖化防止活動推進員リレー紹介

～こんにちは。地球温暖化防止活動推進員です～
地球温暖化防止活動推進員の活動を紹介します

P4 お知らせ

新センター長着任のご挨拶
イベント情報

団体紹介～地球温暖化対策地域協議会～

地球温暖化対策地域協議会とは、近年、温室効果ガス排出量が増加傾向にある、民生部門における排出量を削減するために、地球温暖化対策の推進に関する法律第26条第1項の規定に基づき、地方公共団体、地球温暖化防止活動推進センター、地球温暖化防止活動推進員、事業者、住民等が構成員となり、連携して、日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制措置等に関して協議し、具体的に対策を実践することを目的として組織しています。

今回は、山陽小野田市地球温暖化対策地域協議会をご紹介します。

山陽小野田市地球温暖化対策地域協議会

山陽小野田市地球温暖化対策地域協議会は、市民、事業者及び市が協力して、日常生活における温室効果ガスの排出の抑制等に関し、環境に配慮した行動を積極的かつ継続的に実践することにより、地域の実情に即した温暖化防止対策の推進を図ることを目的として平成20年8月19日に設立しました。

平成26年9月1日現在の会員数は、事業所が3団体（中国電力(株)新小野田発電所、田辺三菱製薬工場(株)小野田工場、日産化学工業(株)小野田工場）、民間団体が5団体（山陽小野田市自治会連合会、山陽小野田市快適環境づくり協議会、山陽小野田市女性団体連絡協議会、山陽商工会議所、小野田商工会議所）、個人会員1人となっています。

α・α・α・α・α・α・α・α・α・α・α・α・α・α・α

主な活動は以下のとおりです。

① 各種イベントでの出展・啓発活動



今年度は、6月の環境月間に合わせて開催された「環境展」でブースを出展し、家庭におけるストップ温暖化診断や自転車発電等を体験していただき、市民へ地球温暖化防止活動や省エネ活動の普及・啓発を実施しました。その他、食育体験学習会等でコウモリ傘のマイバックや新聞紙でつくるエコバック等の紹介・展示を行いました。

② 緑のカーテンの普及・啓発イベント

地球温暖化対策として、市内で緑のカーテンの設置を促進するため、さまざまな取組みやイベントを開催しています。

(主な取組み及びイベント)

- ・家庭・施設等へゴーヤの苗の無料配布
- ・園児によるゴーヤの苗の植え付け
- ・緑のカーテンで育ったゴーヤの収穫及び試食会
- ・緑のカーテンコンテスト
- ・緑のカーテンサポーターの募集



春に園児さんがゴーヤの苗を植え付け、夏に収穫し、そのゴーヤで作った料理の試食会を開催しました。緑のカーテンの効果（地球温暖化防止・省エネ効果）と併せて、地産地消にも取り組めることをPRしました。

↓ゴーヤの試食の様子



また、市内の家庭、学校及び事業所を対象に緑のカーテンを募集してコンテストを開催します。市民投票にて選出された優秀作品については環境フォーラムで表彰します。その受賞者を対象に緑のカーテンサポーターを募集し、緑のカーテン設置のアドバイスや普及PR活動にご協力いただいています。

③ 環境フォーラムの開催

市と共催して、11月に環境フォーラムを開催します。今年度は、「未来のエネルギー」をテーマとした講演を中心に、環境とエネルギーの調和のためには何が必要なのかを市民の皆さんと一緒に考える内容になっています。

④ 市内一斉ノーマイカーデーの実施

6月の環境月間及び12月の地球温暖化防止月間に、商工会議所と協力して事業所に市内一斉ノーマイカーデーへの参加を呼びかけ、温室効果ガスの排出を抑制します。

その他にも、ライトダウンキャンペーンへの参加の呼びかけや、食エコについて食育講座を実施するなど、身近な取組みを中心に活動しています。

山陽小野田市地球温暖化対策地域協議会

(事務局) 山陽小野田市環境課

所在地：〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1

TEL：0836-82-1144 FAX：0836-83-2604

E-mail：kankyo@city.sanyo-onoda.lg.jp

～こんにちは。地球温暖化防止活動推進員です～

地球温暖化防止活動推進員（以下、推進員）は、地球温暖化防止の取り組みを進める者として、県や市町から委嘱を受けて活動しています。今年度、山口県では 116 名の方が委嘱され、県内各地で地球温暖化防止に係る活動をされています。ここでは、県内の推進員さんの活動や思いを推進員さんの言葉でお伝えします。

「商店街で地道なエコ活動」

田中 博子（下関市）



下関地域環境パートナーシップ会議の一員として「ゴミを減らそう」環境保全の思いを込めて、2000年に市と県の助成を受けて、商店街で事務所兼店舗を開店。2006年に現在地に移転し、カフェ形式をプラスしました。現在7人のスタッフで活動を続けています。

手作り廃油石鹸、古布でエコ製品を作り、自宅の遊休品を持ち寄り、環境に優しい商品等を店頭で販売して、運営費に当てています。リサイクル教室を開催し、商店街の清掃と花壇の管理を積極的に行っています。第1と第3



日曜日には、商店街のふれあい広場でフリーマーケットを主催し、街の活性化になっています。この日には、下関市保健所の食品衛生責任者の資格を持った3人が中心になって、地産野菜を主とした弁当も販売します。

カフェでは有機栽培のコーヒーを提供し、スタッフと環境談義に花を咲かせながら寛いでもらっています。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄り下さい。

～「ありがとカフェ」～

〒750-0005 下関市唐戸町 1-19

TEL : 083-228-3312

（毎日新聞 2008年5月17日掲載より）

地球温暖化防止活動推進員の活動を紹介します！

地球温暖化防止活動推進員全体研修会・交流会を開催しました

7月16日（水）、山口市小郡ふれあいセンターで、推進員全体研修会・交流会を開催しました。地域での地球温暖化防止をより一層推進すべく、今年度は地域単位等で推進員グループを形成し、関係団体と連携した活動を計画、実践していくため、交流会の時間を設けて、活動の可能性について話し合いました。



こぎげん未来フェスタ2014（宇部市）にブース出展しました

7月20日（日）、宇部市ときわ公園で開催されましたこぎげん未来フェスタ2014に推進員3名と参加し、「家庭の省エネ診断」と自転車発電機や手回し発電機等によりエネルギーを体感してもらいました。



KRY山口放送 24時間テレビ愛は地球を救う37 ワクワクSHARE村塾にブース出展しました

8月30日（土）31日（日）、周南市のKRY山口放送本社、ワクワクSHARE村塾コーナーに推進員5名と参加し、自転車発電機やエネルギーのかばんで温暖化防止を呼びかけました。



お知らせ

山口県地球温暖化防止活動推進センターからのお知らせ

新センター長着任のご挨拶

公益財団法人山口県予防保健協会専務理事 山田 勇



山口県地球温暖化防止活動推進センターの活動にご理解・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。このたび8月1日をもちまして、前センター長安田美春の後任としてセンター長に就任いたしました。今後とも変わらぬご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

● イベント情報 ～各地域のイベントへGO!～

地球温暖化防止活動推進員と温暖化防止について考えましょう!

地域の地球温暖化防止活動推進員さん達が各地で温暖化防止を呼びかけます。

【周防大島町】

「橋図書館まつり」

日時：平成26年10月4日(土) 9:30～12:00

場所：橋総合センター

内容：地球温暖化防止活動推進員が省エネの啓発、展示を行います。

【下関市】

「第12回下関市エコフェスタ」

日時：平成26年10月12日(日) 9:30～16:00

場所：しものせき環境みらい館

内容：地球温暖化防止活動推進員が「家庭におけるストップ温暖化診断」を実施します。

また、午後1時から4時まで、3階2研修室において、「海岸漂着ごみ」ワークショップが開催されます。コーディネーター&アドバイザーに、鹿児島大学教授 藤枝繁先生及びライフサイクル代表 マイケル・リード氏をお迎えします。ぜひご参加ください。



【岩国市】

「I-フェスタ2014」

日時：平成26年10月26日(日) 10:00～16:00

場所：錦帯橋鵜飼広場

内容：地球温暖化防止活動推進員が「家庭におけるストップ温暖化診断」「紙トンボ」「省エネ電球比較」を実施します。

● 10月17日(金)は県内一斉ノーマイカーデーです。

マイカーは『お休み』しましょう。

山口県では、地球温暖化対策の一環として、CO₂削減や公共交通機関の利用促進を図るとともに、可能な限り車を使用しないエコライフに取り組むきっかけづくりとすることをしています。10月17日は、マイカーはお休みにして、エコライフに取り組みましょう!



山口県は全国でもガソリンの使用
がトップクラスなんだよ…



(山口県HPより <https://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/ondan/torikumi/taisaku/nomycarday.html>)

編集後記

今年の夏も豪雨災害がありました。被災された地域の方に謹んでお見舞い申し上げます。デング熱もこれまで「このまま温暖化が進むと…」と教材の一説が実際に問題となりました。地球温暖化について正しい知識を持ち、多くの方に伝えていきたいですね。(平田)

発行元

山口県地球温暖化防止活動推進センター

〒753-0814 山口市吉敷下東一丁目5番1号

公益財団法人 山口県予防保健協会 内

TEL:(083)933-0018 FAX:(083)924-9458

URL: <http://www.yobou.or.jp/yccca>